



花田 英輔 教授が分担執筆した 「病院関係者のための電気設備・情報通信設備・医療ガス設備 ガイドブック」が発刊

【概要】

情報部門の花田 英輔 教授が分担執筆した「病院関係者のための電気設備・情報通信設備・医療ガス設備ガイドブック」が日本医療福祉設備協会から2022年5月31日に発売されました。このガイドブックは、医療機関において必須である電気・情報通信・医療ガスの各設備について、それぞれの基礎知識、トラブル事例と対策、保守管理の内容、とQ&Aをまとめたものです。花田教授はこのうち情報通信設備に関する章を執筆しました。

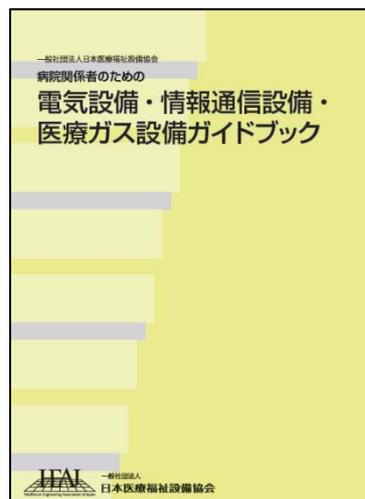
【本文】

2022年5月31日に、一般社団法人日本医療福祉設備協会から「病院関係者のための電気設備・情報通信設備・医療ガス設備ガイドブック」が発売されました。このガイドブックは、現代の医療機関において必須である電気設備・情報通信設備・医療ガス設備の3つについて、それぞれ基礎知識、トラブル事例と対策、保守管理の内容とQ&Aをまとめたものです。

花田教授は本学赴任前に2つの大学病院医療情報部に長年勤務しており、病院内における情報システムおよびネットワーク(特に無線通信)についての研究業績が豊富です。また、花田教授は同協会で理事を務めています。近年では、「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き(改定版)」(電波環境協議会、令和3年発行)を作成した「医療機関における電波利用推進委員会」で副委員長を務めたことに加えて、日本建築学会が発行した「医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説 -医用テレメータ編-」の作成にも深く関わりました。また、電波利用と病院建築の関係について、国内外で研究発表も複数行っています。こういった背景から、花田教授は今回発行されたガイドブックの作成検討委員会の副委員長を務め、第3章「病院情報通信設備」を執筆しました。

このガイドブックは、すべての医療関係者が理解できるよう、平易な表現を使い、Q&Aも数多く掲載されています。このガイドブックの活用により、病院関係者が安心・安全に情報通信設備等を取り扱うことができるものと期待されます。

ガイドブックは同協会のホームページから購入可能です。詳細はホームページ(<https://www.heaj.org/book/book.html>)をご覧ください。



ガイドブックの表紙